

## 7月24日：ベトナム株は新型コロナ懸念と米中摩擦懸念で下落

ベトナム株は米中摩擦の激化で不安定な動きの中で、新型コロナ市中感染かというニュースを受けてベトナム株は大きく下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は3.22%安の829.16ポイントで取引を終えた。VN指数は6月29日に2.65%下落して以来の大きな下落となった。

木曜日には0.2%高で先週合計では4.91%安だったことになる。

VNダイレクト証券のストラテジストは、市場は新型コロナ第二波の懸念を受けて大きく下落することになったと語った。

99日ぶりの市中感染だった。

また、米中摩擦の激化も相場を弱含ませたと語った。

ベトナムの商品市況では、金価格が1タレル5600万ドンを付けたことから資金が金に向かっていることを示していると語った。

直近1か月間大きく値を戻していた大型株が大きく下落することになった。

VN30指数は3.5%安の772.29ポイントで取引を終えた。VN30先物指数は4.03%安の797.10ポイントで取引を終えた。

VN30先物の9月12月物も3.38%、3.80%安となった。

多くの大型株が下落、コテコンズ建設(CTD)、VPバンク(VPB)、フーニュアンジュエリー(PNJ)、バオベトホールディングス(BVH)などが下落した。

ペトロベトナムガス(GAS)、HDバンク(HDB)、ホアファットグループ(HPG)、モバイルワールドインベストメント(MWG)なども下落して終えた。

中小型株にも売りが広がり同指数は3.65、3.89%安となった。

金曜日の下落でVN指数は850ポイントの支持線を割れこんだことになる。とMB証券は語った。

テクニカル的な反発は期待が出来ると語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 3.98% 安の 109.33 ポイントで取引を終えた。

北部市場は先週合計で 6.40 ポイント安で取引を終えた。

出来高は 5 億 7500 万株で売買代金して 8.19 兆ドンであった。

外国人投資家は 2728 億ドンの買い越しとなった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。